

# 第545回 難研セミナー

## 第118回 難治疾患共同研究拠点セミナー

下記により難治疾患共同研究拠点セミナーを行いますので  
多数ご来聴下さい。

### 記

**演 題：**新規グリオブラストーマ幹細胞表面  
膜タンパク質の同定とその機能解析

**講 師：**近藤 亨 先生  
北海道大学 遺伝子病制御研究所  
幹細胞生物学分野 教授

**日 時：**平成28年2月22日(月) 17時30分~18時30分

**場 所：**M&D タワー24階・共用セミナー室 1

### 講義趣旨：

私たちは、グリオブラストーマ (GBM) の腫瘍形成の根幹を成すGBM幹細胞に発現する因子群の同定とそれらの性状・機能解析を通して、GBMに対する新規治療法の開発を進めている。高い腫瘍形成能を有するマウスGBM幹細胞モデルとヒトGBMから調製したGBM幹細胞濃縮株を使い、今回GBM幹細胞で発現亢進している2つの膜タンパク質 (Ceacam1とEva1) を同定した。本セミナーでは、これら膜タンパク質の働きとGBM幹細胞内での分子イベントについて討論したい。

参考 (講師発表論文)

Kaneko et al, *Cancer Res.* 75: 4224-4234 (2015)

Ohtsu et al, *Cancer Res.* 76: 171-181 (2016)

**【連絡先】** 幹細胞制御分野 信久 幾夫、田賀 哲也 (内線 5816)

**【共 催】** ゲノム病理学分野 石川 俊平